

(別紙5)

整理番号 2017P-008
補助事業名 平成29年度 自転車競技の普及促進及び競技力の向上に資する 補助事業
補助事業者名 一般社団法人 全日本実業団自転車競技連盟

1 補助事業の概要

(1) 事業の目的

全国各地で大会を開催することで、幅広い競技者へ日頃の修練の成果を示す場を提供し、東京五輪等の国際競技大会でも活躍できるよう競技力の向上を目指す。また地域住民やスポーツ観戦ファンへ自転車競技を身近に感じてもらって観戦する楽しさを提供し、普及に努める。

(2) 実施内容

① 第51回 JBCF 経産大臣旗ロードチャンピオンシップ 開催

(http://www.jbcf.or.jp/races/20171028_id=15382)

開催日 平成29年10月28日

開催地 群馬県 群馬サイクルスポーツセンター (1周/6kmの周回コース)



スプリント勝負を制した佐野淳哉
(マトリックスパワータグ) が優勝



栄えある経済産業大臣旗は
マトリックスパワータグの元へ

(別紙5)

② 第48回 JBCF 全日本トラックチャンピオンシップ 開催

(http://www.jbcf.or.jp/races/20170910_id=14564)

開催日 平成29年9月10日

開催地 静岡県 伊豆ベロドローム



女子チームスプリント 1位 ミタ・イダ・イハ
-ルイス・ミラバ 和 (小沼、阿部) 39秒082



男子ポイントレース(30km) 浜
田 大雅 (EQADS) が優勝

③ 第51回 JBCF 東日本ロードクラシック 開催

(http://www.jbcf.or.jp/races/20170422_id=11882)

開催日 平成29年4月22-23日

開催地 群馬県 群馬サイクルスポーツセンター (1周/6kmの周回コース)



心臓破りの坂を行くメイン集団



中島康晴(キナンサイクリングチ
ーム) がスプリントで優勝

(別紙5)

④ 第51回 JBCF 西日本ロードクラシック 開催

(http://www.jbcf.or.jp/races/20170701_id=13224)

(http://www.jbcf.or.jp/races/20170702_id=13226)

開催日 平成29年7月1-2日

開催地 広島県 中央森林公園サイクリングコース (12.3km周回コース)



会場は広島空港周辺のコース。先頭は地元 VICTOIRE 広島の西川昌宏



フェミニンは唐見実世子(弱虫ペダルサイクリングチーム)が優勝

⑤ 第48回 JBCF 東日本トラック 開催

(http://www.jbcf.or.jp/races/20170806_id=13897)

開催日 平成29年8月6日

開催地 長野県 松本市美鈴湖競技場



日本で一番高い標高 1000m に位置する美鈴湖自転車競技場



チーム・パーシュートで実業団新記録を出した愛三工業レーシングチーム

(別紙5)

⑥ 第51回 JBCF 西日本トラック 開催

(http://www.jbcf.or.jp/races/20160522_id=6798)

開催日 平成29年5月7日

開催地 大阪府 岸和田競輪場



男子スクラッチは松山城南高等学校自転車競技部の日野泰静と塩崎隼秀がワン・ツー



女子500mタイムトライアル 1位 阿部セラ (スミタ・エイダイ・パールイズミ・ラバネロ) 40秒285

⑦ 第16回 JBCF 石川サイクルロードレース 開催

(http://www.jbcf.or.jp/races/20170716_id=13461)

開催日 平成29年7月16日

開催地 福島県 石川町・浅川町周回コース 13.6km/1周



スタートに先立ち、子どもたちのランニングバイクのレースが行われた



里山の風景の中を行く集団

(別紙5)

2 予想される事業実施効果

(ロードレース)

レースでの実戦が競技力向上につながり、さらにポイントランキング制度により、つねに競争原理が働き、スキル、走力も含め競技力の向上が期待できる。また、レベル別レースにより、潜在的競技者も参加しやすい環境となるため、広範囲な競技者層の拡大に繋がる。直接、会場に来る観客にはもちろん、その他一般のスポーツファンへもレース動画のWEBによる無料配信やスポーツ専用チャンネルでの総集編の放映などにより、観戦する楽しさを提供し、ファンを増やし、認知度を高めることで、メジャースポーツとして醸成させる目的の一助を担っていく。

(トラックレース)

年間シリーズ大会として、レースでの実戦が競技力向上が期待できる。また、トラックポイントの一部を、ロードポイントに付与出来るようにすることで、ロード選手にもトラックの中、長距離に積極的な参加を促し、ロードのスピード化とトラック種目の活性化を図っていく。また、会場内で、MCにより初歩的な競技説明を行うなど、観る楽しみも提供し、メジャースポーツとして醸成させる目的の一助を担っていく。

3 補助事業に係わる成果物

(1) 補助事業により作成したもの

- ① 「第51回 JBCF 経済産業大臣旗ロードチャンピオンシップ」プログラム
(http://www.jbcf.or.jp/images/2018/07/2017-1_program.pdf)
- ② 「第48回 JBCF 全日本トラックチャンピオンシップ」プログラム
(http://www.jbcf.or.jp/images/2018/07/2017-2_program.pdf)
- ⑦ 「第16回 JBCF 石川サイクルロードレース」プログラム
(http://www.jbcf.or.jp/images/2018/07/2017-7_program.pdf)



(別紙5)

4 事業内容についての問い合わせ先

団 体 名： 一般社団法人 全日本実業団自転車競技連盟（ゼンニホンジツギョウダ
ンジテンシャキョウギレンメイ）

住 所： 〒141-0021
東京都品川区上大崎3-3-1 自転車総合ビル5階

代 表 者： <2018.2.27就任>理事長 片山 右京（カタヤマ ウキョウ）

担 当 部 署： 連盟本部（レンメイホンブ）

担 当 者 名： 平木 里美（ヒラキ サトミ）

電 話 番 号： 03-5475-8781

F A X： 03-5475-8740

E - m a i l： info@jbcf.or.jp

U R L： <http://www.jbcf.or.jp/>